**■検討会議**

内容：部会前などに行う、部の問題、企画の提案などに対して大勢の意見を取り入れ、深めることを目的とする場。

・部の問題点、改善点などを話し合い、提案を形作る場

・新たな企画、体制を部の活動として承認する場

・新たな企画のために部費を下ろすことを検討する場

設置理由：

①サークル巨大化に伴い、行事などに際して新たな体制を設ける必要性が出てきた。その話し合いの場を持つことは、よりよい体制作り、サークル運営につながる。

②個人としての様々な能力、企画力に富んだ人材が増え、多様な企画がなされるようになった。企画支援、金銭的支援のための意見交流をすることは、一番ベストな形で企画を成功させることにつながるのではないか。同時に、各個人のプレゼン力向上にもつながる。

**■金銭関係**

部費関連

現状：

・部費の残額、使い道が不透明である。→収支報告の機会の少なさ

・部費から出すもの、出さないものの線引きが曖昧であり、かつ、その判断を部員の一部に任せてしまう体制にある。

改善策：

・収支報告を逐一アップ

・企画で部費を下ろしたい場合には、検討会議をもって部員の承認を得ること（＊検討会議の項目を参照）

部費から出すもの

＊前提として、優先順位を設ける。活動している活動への補助金を優先。その他娯楽、プラスアルファの活動については、現状特に部に問題がないことを前提とし、検討会議などで承認を得たものに限定することとする。

・消耗品（部室での使用品、メンテ用品など）

・キャンプ備品の購入

ガス缶：合宿・ラン中に足りなくなり買い足す場合は買い、会計に報告。ただし部として常用しているものを買うこと。

バーナー：ラン・合宿中に購入する場合であっても、今後の活動で部として使っていけるものを購入すること。キャンプ備品への相談が望ましい。やむを得ず安価のものを買う場合などに関しては自己負担とし、そのバーナーは個人の所有物となる。

テント：ラン・合宿中に購入する場合であっても、今後の活動として使えるもの、できればそのテントの代用となるものを購入する。ただしキャンプ備品に相談すること。やむを得ず安価のものを購入する場合は自己負担とし、そのテントは個人の所有物となる。

・ラン中の盗難補償

検討議題：ラン・合宿中の自転車の盗難補償をするか否か

しない場合：盗難があった際にかかる全ての金銭は自己負担。

する場合：前提は、自転車を団体でかため、鍵をかけておくこと。

盗難されてからの行動から、見つからなかった場合の自転車購入までにかかるすべての金銭を部費で負担する。

＊議論点：全額負担か、部分負担か。

適応範囲：チャリ部の活動であること

（公式行事、個人企画、学年企画など。必ずしもMLでの告知がいるわけではない）

＊議論点：「チャリ部の活動」の線引き。（一人プレ、部で行われるのみなど）

**各行事費関連**

各ランで徴収がある場合のみ、次月部会での決算報告を必須とする。

使い道

・新歓費（5,000円、部員全員）

新歓花見：新入生、部員参加者の飲食物

新歓ラン１：景品、新入生の飲み代（人数×3000円）

新歓ラン２：新入生の飲み代（人数×3000円）

2年生はBBQの食材を入れるためにサイドバッグ必須

＊徹底すべき点として、新歓から皐月、養老まで（新入部員の一括注文が届くまで）の間の公式行事において、2年生は輪行袋必須。（新入生にもしものことが起こった場合に輪行しなければならないため）

・皐月ラン（参加費2000円、食事会1000円）

夕食、朝食費

キャンプ場代（一人200円）

＊今年度（H25）より皐月ラン参加費を1,500に値下げすることで担当と一致（4/21）

・養老ラン（参加費1000円、食事会1000円）

キャンプ場代（一人200円+一張り500円）

・館山ラン（宿代6,000円、食事会1000円）

・OLラン（参加費1500円、飲み会3000円）

景品、担当の昼代

・追いラン（参加費1500円、飲み会3000円）

景品

・追いコン（参加費　参加者12,000円、欠席者5,000円）

参加者の１次会代、卒業生の1次会代（年によっては4年生への補助金（２～５次会代）が含まれる）

＊プレゼント代を各班で集めるシステムだと、どうしても回収に手間がかかる。追いコン費にプレゼント代を含ませ（現状の追いコン費+2000円）、班リーダーにプレゼント代を支給するほうが良いのではないか。

各担当の参加費免除と担当飲みについて　（担当行事名：免除金額詳細→今後の方針）

新歓担当：新歓費（5,000）

新歓ラン：ラン１、２の飲み会代（6,000）

皐月ラン：参加費、食事会費（2,500）

養老ラン：参加費、食事会費（2,000）

館山ラン：食事会費（1,000）

夏合宿：担当のみ（3,000？）→部費より１人2,000円支給×飲み会参加者

大祭：なし

秋合宿：なし

OLラン：参加費（1,500）、飲み会代（3,000）、昼食（？）

追いラン：参加費（1,500）、飲み会代（3,000）

春合宿：担当のみ（3,000？）→部費より1人2,000円支給×飲み会参加者

＊合宿のバック端数、各ランで余ったお金は部費に入れる。

**■旧部・部室に関して**

**旧部**

・新しい鍵の購入

・鍵に鈴や大きなストラップを付ける（\*４月中に実行済み）などして、紛失、お持ち帰りのないようにする

・旧部内改装（自転車を多く並べる収納術の発掘、ゴミ分別、旧部上部スペースの利用、ブロックタイヤの収納など。）

→5月19日（日）：工具棚作成の裏企画として、旧部清掃を実施予定。

**部室**

・鍵の締めにくさなどから、鍵、ドアノブを新しく変えることを検討。部室の鍵をしまうポストもセキュリティの高いものに変えたほうがいいのでは。

・ペットボトル、缶のゴミ箱廃止。(\*４月中に実行済み)各自下のゴミ箱に捨てること。

・自転車を部室に置かないこと。メンテ途中、新歓の貸出期でやむを得ない場合のみとする。

**工具棚**

前田さん主導のもと、5月１日（水）に工具棚会議を実施。

コンセプト：綺麗にしか使えない、かつ、より使いやすい工具棚

予算：棚用の板/10,000、金具など/10,000　計20,000

プラス、それに伴う工具の補充/15,000

（工具の持ち出しによる紛失が増えている。新たな工具には刻印を施し、工具類の持ち出しを禁止。）

製作予定：

13日（月）：材料買い出し、工具板構想を練る

～19日：材料切り出し（前田さんにお願いしました。）

19日（日）：工具棚製作

予算に関して、制作側としては予算を部費から出して欲しいとのこと。

理由：①自転車にのる以上メンテナンス不可欠であり、またそれは、部員全員に関わることであるから。

②工具紛失の多発、工具周りが非常に使いづらくなっているから。

③贅沢品ではなく、必要な改善であるから。

以上の理由から、工具棚にかかる予算（/20,000）を、部費から下ろすことを希望する。（要承認）

**■各行事運営に関して**

問題点：各行事の係引き継ぎの甘さ/データの不足

提案：引き継ぎをしっかりするということはもちろん必要。それ以外に、各ランの目的地、見所、キャンプ場情報、担当会議の様子や内容、反省点などをまとめたラン報告を、フォーマットを統一して作成する。

\*HP内部ページにある、昨年度の皐月ランの項目を参照。